

# タバコが与える 口腔内への影響

宮城県歯科医師会地域保健部会

根本 充康

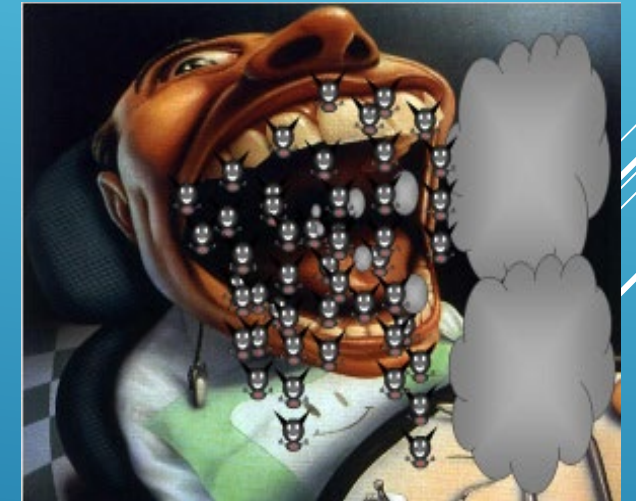
# 日本歯科医師会禁煙宣言

- \* 喫煙対策を推進する保健医療専門職の模範としての役割を担う。
- \* 喫煙対策に関する調査とその評価を行い対応する。
- \* 施設ならびに行事を禁煙化し、健康に関連する行事に喫煙対策を含める。
- \* 日常的に喫煙の状況を尋ね、禁煙の助言と支援を行う。
- \* 歯科専門職の教育研修プログラムに喫煙対策を含める。
- \* 5月31日の世界禁煙デーの活動に積極的に参加する。
- \* 喫煙対策活動のネットワークに参加する。

平成17年5月31日

# 喫煙するということとは？

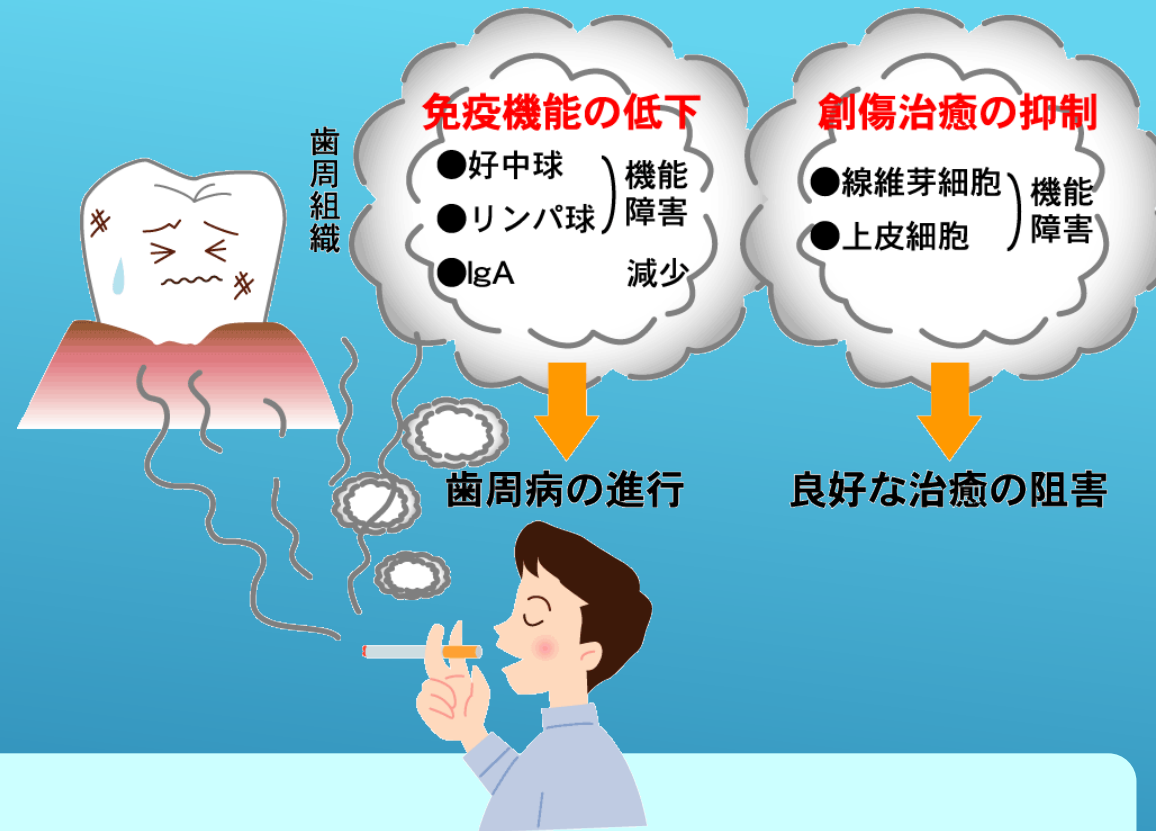
タバコの煙の中には、約4,000種類の化学物質が含まれ、そのうちの約200種類が有害物質で、発がん物質が約70種類とされています。さらに、タバコは、喫煙者だけの問題ではなく、タバコから吸い込んだ主流煙を喫煙者が吐き出す呼出煙と副流煙からなる受動喫煙により不特定多数の健康までも悪影響を与える点、さらに、「タバコを消した後にも残っているタバコ煙による汚染、残留タバコ成分による健康被害、三次喫煙」による健康被害までも留意する必要があります。



# 喫煙の口腔への影響 口腔としての特色

- 歯肉辺縁部の線維性の肥厚
- 重症度と比較して、歯肉の発赤腫脹、浮腫が軽度
- ・プラーク、歯石の沈着量と病態が一致しない
- 同年代の非喫煙者の歯周炎と比較して病態が重度
- 歯面の着色
- 歯肉のメラニン色素沈着

# 喫煙の影響



## ■ 少し詳しいしくみ

喫煙の害を引き起こす物質には、ニコチン、アクロレイン、シアン化合物、タール、一酸化炭素などがあります。

喫煙によりIgAなどの唾液中の抗体が減少し、好中球やリンパ球（T細胞）の機能が阻害されます。歯周組織の治癒の抑制は線維芽細胞や上皮細胞の機能抑制によりおこります。

喫煙を続けている人は、歯周病にかかりやすい、悪化しやすい、治療しても治りにくいということがわかっています。

その理由は？

1. タールが付着すると歯垢（プラーク）や歯石がつきやすい
2. 唾液が減り口の中が乾燥して再石灰化が行われにくい
3. ニコチンが血管を収縮させ酸素や栄養分の供給が不十分
4. ニコチンが免疫細胞の働きを抑え抵抗力も落ちてくる
5. 喫煙によってビタミンCが消費され手術後も治りにくい



# 歯周病になりやすい全身の危険因子



タバコ



糖尿病



思春期・妊娠・更年期



ストレス



不摂生な生活

## その他

- 骨粗鬆症
- 加 齢
- 薬の副作用  
(抗てんかん薬・  
高血圧の薬・  
自己免疫疾患の薬)

# 受動喫煙による歯周組織への影響



• 13歳



17歳



22歳





家族内喫煙者あり



家族内喫煙者なし

# まとめ

- ▶ 「歯科で禁煙支援！」想定している人は少ない。
- ▶ 禁煙支援により 歯周病の改善 口腔がんのリスク減少 味覚は正常 となる。
- ▶ 口腔以外の臓器も同様に危険因子がなくなることで色々な病気のリスクが減少。
- ▶ 不特定多数の人々の受動喫煙もなくなる。

タバコから「大切な人だけでなく、その周囲を守る」ため、  
歯科からも積極的に禁煙支援をはじめます。

# 参考までに



8020推進財団

## 歯周病対策で健康力アップ



からだの健康は  
歯と歯ぐきから



財団法人 8020推進財団

## 歯周病はタバコ病の一つ 歯周病の最大のリスクは喫煙

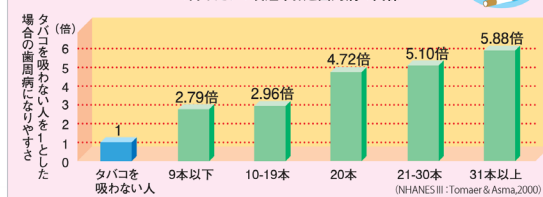
タバコががんや心臓病、脳血管の病気など、命に関わる病気の原因になることはすでによく知られています。実は、歯周病にとっても、喫煙はもっとも大きな危険因子なのです。

### 禁煙が歯と歯ぐきを救う！ 全身も救う！

タバコを吸うとまず直撃されるのが口の中。歯と歯ぐきにニコチンなどの有害物質が悪影響を与えます。からだの抵抗力を弱めたり、末梢の血管を収縮させ、歯ぐきの血液循環を悪くしたりします。また、タール（いわゆるヤニ）が歯にこびりつくと、歯みがきでは簡単に取れず、歯垢が付きやすい環境になってしまいます。そのため、歯周病になりやすく、治りにくくなります。

歯と歯ぐきのためにも全身のためにも、また、周囲の人のためにも、禁煙しましょう。

ヘビースモーカーだと歯周病に5倍以上なりやすい  
1日あたりの喫煙本数と歯周病の関係



### COLUMN

#### 歯科医師が禁煙をサポートします

タバコは、歯周病はもちろん、口の中のさまざまな病気の原因。歯科医院では、「禁煙外来」を設けて禁煙をサポートするところもあるなど、患者の禁煙相談に応じています。

